

③ 学級指導年間計画への位置づけ（学年の指導内容一覧表）例 （2年）

月	ねらい	1単位時間	主な指導事項	教育目標・実践事項との関連	学校行事
4	新学期を迎え、学校生活に適応させ、安全を図りながら通学できるようにする	<ul style="list-style-type: none"> 自分にあった学習計画 安全な登下校 	<ul style="list-style-type: none"> 計画的な家庭学習 学校のきまり（服装、校内の秩序） 私たちの通学路 	C・5 ⑥⑦⑧ A・①②③④ B・4 △△	入学式 始業式 避難訓練
5					

(4) 学級指導に実践事項を関連づけた実践例（2年）

指導計画

- 1 主題名「自分にあった学習計画」
- 2 主題設定の理由
- 3 学級の実態（省略）
- 4 本時のねらい

新学期を迎え、中堅学年としての2年生は特に計画的な学習が望まれる。そこで、生徒各自の家庭における学習時間を分析し、家庭生活について反省させ、望ましい学習態度を身につけさせるため本主題を設定した。

「自分にあった学習の仕方を見つけ出し、計画的に取り組む意欲を育てる」

5 展開

段階	指導内容	学習活動	時間	指導上の留意点	教育目標・実践事項との関連
導入	1. 本時のねらいを理解させる。	<ul style="list-style-type: none"> 指導者の説明を聞き、ねらいを明確にする。 	5分	<ul style="list-style-type: none"> 家庭における学習上の問題を自分のこととして真剣に考えさせる 	C・5
展開	2. 家庭での学習の実態を理解させる。	<ul style="list-style-type: none"> 家庭生活における学習の在り方についてグループごとに話し合う。 家庭での過ごし方と学習時間について テレビの視聴時間について 家庭での学習計画について 	15分	<ul style="list-style-type: none"> 成員各自が積極的に意見を出しグループとしてのまとまりをもたせる。 自分の生活の反省の機会とさせる。 自分のテレビ視聴時間に気づかせる。 自分の家庭学習の実態に気づかせる。 	B・△・△ B・△ C・⑥ C・⑦・⑧

(5) むすび

教育目標を学校教育のすべてに浸透させるためには、教育活動の「かなめ」となる生徒指導計画の指導内容に教育目標が具体的に位置づけられなければならないと考える。

生徒指導の計画には、全体計画のほかに、内容・領域ごとの部門別計画があろうが、先に掲げた例は教育目標の具現化を図る指導の過程として参考にすることができよう。

要は、教育目標の具現化を目指し、教育課程の

各教科、道徳、特別活動の計画の中に、教育目標を関連づけて計画することが大切なことであり、同時に教育課程外の部門別計画、例えば、生徒理解、教育相談、校内生活等の計画の中にも教育目標と直結する具体的な指導内容が一連の関連となって盛り込まれなければならないと思われる。

そして、これらが学年・学級経営はもとより、学校教育のすべてにわたって実践されてこそ始めてその効果が期待されるものであると考えられる。